

令和元年度駐留軍等労働者労務管理機構契約監視委員会
議事概要

1 日 時： 令和元年5月29日（水） 16：00～17：35

2 場 所： 独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構会議室

3 出席者：〈委 員〉

委員長 楠 茂樹（上智大学法学部・法科大学院 教授）

委 員 柳田 義継（横浜商科大学商学部 教授）

委 員 長田 誠（未来創造弁護士法人 湘南中央法律事務所 弁護士）

委 員 寺田 弘（機構 監事）

委 員 菱山 園子（機構 監事）

〈説 明〉

機 構 村岡総務部長、長谷川労務部長 他18名

4 概 要：

（1）審議対象

①契約状況の点検及び見直し等について

ア 平成30年度の競争性のない随意契約について説明を行った。

イ 平成30年度の一者応札・一者応募について説明を行った。

ウ 平成30年度の2ヵ年度連続一者応札について説明を行った。

②平成30年度契約状況について

ア 平成30年度契約状況について説明を行った。

③独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について

ア 平成30年度調達等合理化計画における取組結果について説明を行った。

イ 令和元年度調達等合理化計画について説明を行った。

（2）審議の概要

①契約状況の点検・見直し等について

ア 平成30年度 競争性のない随意契約について、点検等を行った。

イ 平成30年度 一者応札・一者応募について、点検等を行った。

〈主な意見〉

・引き続き積極的なPRを行うなど、更なる競争性の確保に取り組むこと。

ウ 平成30年度 2ヵ年度連続した一者応札の状況について、点検を行った。

②平成30年度契約状況について

ア 平成30年度契約状況について確認を行った。

③独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について

ア 平成30年度調達等合理化計画における取組結果について、点検を行った。

イ 令和元年度調達等合理化計画について、点検を行った。

〈主な意見〉

・一者応札の解消に向けて、積極的なPRの継続に取り組むこと。国の動向も見つ、今後の取組について考慮されたい。